

< 沖縄県 >

1. スクール・ミッション、スクール・ポリシーの取組状況等
2. 高等学校の特色化・魅力化の方策等

1

1. スクール・ミッション、 スクール・ポリシーの取組状況等

● スクール・ポリシーについて

- 本県では令和3年4月14日付けで、「学校教育法施行規則等の一部を改正する省令等の交付について（通知）」（写）を学校へ送付し、令和4年4月1日には策定・公表することを周知。
- 9月実施の県立学校校長研修会において、グループ協議の資料として、各学校のスクール・ポリシー（案を含めて）の提出、集約・配布し、各学校の取組状況の確認。
- 策定後は令和4年4月1日までに、各学校においてHPで公表するよう通知予定。

2

● スクール・ミッションについて

- 本年度当初は、教育行政の企画・調整等を行う部署で担当することとしていた。
- その後の調整で、指導課が担当することになった。
- 策定方法としては、県教委において課程別や普通科・専門学科別で参考例を作成し、これをベースに各学校の役割等を追加し、当該校のスクール・ミッションとする予定。
- 現在、公文を作成中、11月県立学校へ発出し、1月提出、2月策定予定。
- 公表方法等について検討中。

3

2. 高等学校の特色化・魅力化の方策等

● 魅力ある学校づくりの取組「県立高等学校生き生き活性化支援事業」として・・・6校を指定

- 各学校においては、生徒の多様化に対応するために、特色ある教育活動の創意工夫が積極的に取り組まれてきたが、一層の取組の強化、学校の活性化を図るため主体的で創造性あふれた事業を展開する学校の支援を行うことを目的とする。

4

● 3つの調査研究領域及びその内容

Ⅰ 【特色ある学科・コース及びカリキュラムづくり】

- (1) 特色ある学科・コースの内容の充実
- (2) 魅力あるカリキュラムの推進
- (3) 「総合的な探究の時間」の実施計画

Ⅱ 【個性を生かす教育の推進】 * 進路指導、特別活動

- (1) 個性を生かす進路指導の充実
- (2) 自己実現を図る学習指導
- (3) 進路学習の推進
- (4) 普通科における職業教育の推進
- (5) 特別活動・学校行事等の活性化

5

Ⅲ 【特色ある学校づくり】

- (1) 地域に開かれた学校づくり
- (2) 郷土の文化・歴史・工芸の教材化
- (3) 学校の創意と工夫を生かした活性化
- (4) 勤労体験・奉仕活動に関わる活動
- (5) 学校の指導体制づくり
- (6) 地域社会・家庭と連携した教育活

6

< 事例紹介① > 県立豊見城南高校

< テーマ > 「豊南（とみなん）に来てよかった」と思える学校をめざして
～生徒理解から始まる学校づくり～

< 具体的な取組 >

- 生徒の意見を集約して「卒業までに身につけたい3つの力」策定
「自分の意見を言える力」「自分ができることを考える力」
「相手の気持ちを理解する力」
- 学習環境を整えるため「豊南ベーシック」の作成・掲示し、実践
- 本校の良さの発信、生徒を起用した「体験入学会」、学校紹介動画作成
- 教員研修の充実（特別支援教育、授業スキルアップ、コーチング等）

7

< 事例紹介② > 県立陽明高校（総合学科）

< テーマ > 「生徒主体による学校づくり」
～生徒・職員が一つとなってつくる魅力ある学校～

< 内 容 >

1. 希望進路別「科目選択」と魅力ある教育課程についての取り組み
①科目展示会 ②選択科目相談会
2. 生徒・保護者・地域・中学生への情報発信（取組の発信）
①総合学科実践発表会 ③体育祭代替行事
②傘で学校を彩るプロジェクト
3. SDGsに関する「探究活動」及び「職員研修」

8

<事例紹介③> 県立八重山商工高校

<テーマ> 定時制課程におけるインクルーシブ教育の推進

<内容>

- (1) 「合理的配慮」を含む多様化する生徒たちの特性に対応するために、ユニバーサルデザインについての研究と授業力向上の取組の報告
- (2) 「多様な学びの場」として令和2年度から始まった自立活動について、ソーシャルスキル・トレーニング、アサーション・トレーニング、ジョブ・トレーニングの中から個別の課題に合わせた指導実践の報告
- (3) 「基礎的環境の整備」において、施設利用の調整や自立活動の授業を実践するにあたっての設備等のマスタープランについての報告

9

「生徒主体の学校づくり」

～生徒・職員が一つとなって創る魅力ある学校～



沖縄県立陽明高等学校

所在地 〒901-2112 沖縄県浦添市字平4-2-8 番地



10